【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2026年11月25日
【会社名】	ヤマト インターナショナル株式会社
【英訳名】	YAMATO INTERNATIONAL INC.
【代表者の役職氏名】	取締役社長　　盤若　智基
【本店の所在の場所】	大阪市中央区博労町二丁目３番９号 (同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は 下記の場所で行っております。) 大阪府東大阪市森河内西一丁目３番１号
【電話番号】	06(6747)9059番(ダイヤルイン)
【事務連絡者氏名】	常務執行役員ＩＲ経営企画室長　　保田　大輔
【最寄りの連絡場所】	東京都大田区平和島五丁目１番１号
【電話番号】	03(5493)5629番(ダイヤルイン)
【事務連絡者氏名】	常務執行役員ＩＲ経営企画室長　　保田　大輔
【縦覧に供する場所】	ヤマト インターナショナル株式会社　東京本社 （東京都大田区平和島五丁目１番１号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

当社は、2026年11月18日開催の取締役会において、株式会社ギャラリー・ド・ポップの発行済株式の全てを保有する特別目的会社（SPC）であるMCP37株式会社の発行済株式の全てを取得し（以下「本株式取得」といいます。）、同社を当社の子会社とするとともに、株式会社ギャラリー・ド・ポップを当社の孫会社とすることについて決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第８号の２の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社に関する事項

① MCP37株式会社（子会社）

(1) 商号	MCP37株式会社		
(2) 本店の所在地	東京都港区		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役　小野　俊法		
(4) 資本金又は出資の額	100百万円（2026年8月31日現在）		
(5) 連結純資産の額	389百万円（2026年8月31日現在）		
(6) 連結総資産の額	1,848百万円（2026年8月31日現在）		
(7) 事業の内容	株式会社ギャラリー・ド・ポップの株式の保有		
(8) 取得対象子会社の最近３年間に終了した各事業年度の連結売上高、連結営業利益、連結経常利益及び連結当期純利益（単位：百万円）			
決算期	2024年８月期	2025年８月期	2026年８月期
連結売上高	―	2,139	2,297
連結営業利益	―	295	383
連結経常利益	―	254	344
連結当期純利益	―	145	214
(9) 当社と取得対象子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	

② 株式会社ギャラリー・ド・ポップ（孫会社）

(1) 商号	株式会社ギャラリー・ド・ポップ		
(2) 本店の所在地	東京都渋谷区恵比寿西２丁目11番16号　グランディ代官山１階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役　松田　理宏		
(4) 資本金又は出資の額	10百万円（2026年８月31日現在）		
(5) 純資産の額	1,167百万円（2026年８月31日現在）		
(6) 総資産の額	1,908百万円（2026年８月31日現在）		
(7) 事業の内容	婦人・紳士服の企画・販売		
(8) 取得対象孫会社の最近３年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益（単位：百万円）			
決算期	2024年８月期	2025年８月期	2026年８月期
売上高	1,817	1,999	2,117
営業利益	108	216	291
経常利益	154	250	291
当期純利益	151	330	△26
(9) 当社と取得対象孫会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループは、1947年の会社設立以来、カジュアルウェアを中心としたアパレル製品の企画・製造・販売を行い、「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」というミッションのもと、中長期的なブランド価値の向上に取組んでまいりました。来年2027年６月に会社設立８０周年を迎える今期2027年８月期は、新・中期ビジョン「Yamato 2029」がスタートする節目の一年となり、これまで取組んでまいりました「シン・ブランド創り」で積み上げてきたものを引き継ぎながら2047年の設立１００周年に向けた新しい成長基盤をつくる３年間と位置づけており、新たな成長戦略として会社の経営資源の一つである資金を有効に活用するべく、M&Aによる中長期的な企業価値の向上を掲げております。

株式会社ギャラリー・ド・ポップは長年にわたりオリジナルブランド「pas de calais」及び「SAGE DE CRET」を展開し、素材・染色等もの創りへの強いこだわりと、自社内で企画・デザインを完結できる高いMD機能を背景に、日本製のもの創りに根差した独自のブランドポジションを確立しております。また、国内販売においては百貨店チャネルを中心に質の高い接客・販売力を強みとして高い顧客比率を維持し顧客との強固な関係性を構築しており、更には新規顧客獲得に向けた新たなもの創りへの取組みもスタートさせております。加えて海外における高いブランド知名度を背景に欧米・アジアへの販売実績を有しており、国内外における今後の更なる成長が見込まれております。

株式会社ギャラリー・ド・ポップの事業領域は、アパレル事業という当社との親和性を有しながら、チャネルや顧客層、海外販路等当社の事業・機能を補完するものであり、当社グループが有するECや物流機能等の活用によりグループ全体としてのシナジー効果が創出されることを見込んでおり、当社グループ全体の企業価値の向上と両社の更なる発展が実現可能であると考えております。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額（概算）

MCP37株式会社の普通株式　　2,700百万円

以　上